

100歳おめでとう！おじいちゃん

8月の誕生日で、石原弘房さん（奥津川西）が100歳を迎えられ、町から山崎町長と保健福祉課長が訪問し、記念品が贈られました。



石原さんは、8人兄妹の長男として旧奥津村でお生まれになりました。

その後、奥津に帰り、役場や農会（現在の農協の前身）に勤められ、28歳で喜代子さんと結婚し3人の子どもに恵まれました。

農協を退職後、自営で花の栽培や酪農をされていたそうです。

地域では、区長や寺総代、老人クラブの役員などを引き受けられていました。

趣味は散歩で、今でも朝8時に家を出て1時間くらい歩くそうで、果物を毎日食べる事と、パソコンを使って文章を作る事が長寿の秘訣だそうです。

第18回奉納子供相撲大会

9月28日（日）、上齋原神社で、「第18回奉納子供相撲大会」行われ、地元の子供や児童計23人が出場。幼稚園、小学生低、高学年男女の5部門に分かれての取組が行われました。

幼稚園児の、ほのぼのとした取組から、小学生高学年の力の入った取組に、家族や地域住民からは、大きな歓声や拍手が送られていました。



JAXA川口教授講演会

10月3日（金）、鏡野中学校で宇宙航空研究開発機構（JAXA）川口淳一郎教授の講演会が開催され、町内4中学校の全生徒と先生ら約400名が参加しました。

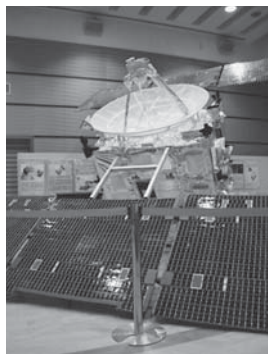


川口教授は、「はやぶさ」のプロジェクトマネージャーを務め、「はやぶさ」から伝えたい「創る力の育て方」と題し、「はやぶさ」が小惑星



「イトカワ」から微粒子を持ち帰るまでのエピソードを交えながら、「やれる理由を見つけて挑戦しない限り、成果は得られない」と、決して諦めない気持ちを持つ大切さを訴えました。

また、ペスタロッツィ館夢ホールには「はやぶさ」の実物大模型を含むミッシェン紹介展示も行われました。



「はやぶさ」の実物大模型



小惑星「イトカワ」の模型